



広島自治会
会長 猪俣 武雄
802-2391

《ようやく実現する第50回広島運動会》

猛暑日の連続と、6号・7号と2つの台風が続けて上陸して各地に被害をもたらしています。コロナの規制が解除され、広島自治会では4年ぶりに、夏まつりが行われ多くの参加者で賑わいました。数年の空白の影響は大きく、役員さんの顔ぶれも変わり使用する機材も手直しが必要となり苦労はありましたが、参加者の笑顔を見ると、行事は継続することが大切だと感じました。

「今年は第50回広島運動会」と言い続けた運動会が9月10日に4年ぶりに実現します。各チーム挙って参加しましょう。(詳しくは全家庭に配布されるプログラムをご覧ください)

第50回広島自治会防災訓練兼運動会プログラム

No.	種 目	対 象	摘 要
	準備運動 (ラジオ体操)		
	鈴割り		
1	宝物探し	60才以上、来賓 (先着100名)	自由参加
2	元気に走ろう	小学校1-3年男・女 50m	自由参加
3	元気に走ろう	小学校4-6年男・女 80m	自由参加
④	☆障害物排除訓練 (綱引き)	中学生以上 10名 {ACE混成×BDF混成} 2回戦 小学生・全員綱引き	10名 自由参加
5	ちびっこ競争	未就学児童 (一人で走れる子ども)	自由参加
⑥	玉入れ競争	小学生5名 中学生以上15名	20名
⑦	大縄跳び	小学5年生以上・60才以下 5名 大人2名 (縄を回す人)	7名
8	☆初期消火リレー	小学生以上 10名	10名
⑨	百足競争	小学生以上 5名×4組	20名
10	ホールイン	50才以上 8名	8名
⑪	障害物対抗リレー	中学生以上 男・女各5名 (玉入れ、はしご、輪投げ、ベタンク)	10名
12	☆負傷者搬送訓練 ☆バケツ消火訓練	中学生以上 10名	10名

(○は得点競技) (☆は防災訓練種目)

◎みんなで清掃

- 1, 閉会式 イ、成績発表
ロ、優勝杯授与
ハ、審判長講評
ニ、閉会の言葉

- 1, 懇親会 競技終了後、森林公園にて各チーム毎に懇親会を行います
是非ご参加下さい (ビンゴゲームを行う予定です)

【得点方法】

- 1位-6点 4位-3点
2位-5点 5位-2点
3位-4点 6位-1点
*開会式参加得点も同様とする
綱引きは1勝-3点、1敗-1点

※午後2時から、ソフトボールを楽しみましょう。(みんなが楽しめる広島ルールです)

【当日、朝7:30】

**開会会場の花火を
打ち上げます。
雨天等で延期の場合は
17日になります**

**参加者は各自で飲み
物等を準備し、熱中
症に注意して下さい。**



***当日の朝、熱中症警戒アラートが発令された場合は、雨天時と同じ扱いで9月17日に延期となります**

《御霊神社例大祭・御輿渡御が例年通り行われます。》

令和5年9月24日（日）

- | | |
|-----------|-------------------|
| ・午前10時 | 例大祭式 |
| ・午前11時45分 | 御輿宮出し式 |
| ・正午 | 御輿宮出し
(東廻りコース) |
| ・午後6時30分 | 御輿宮入り |

- ・御神輿は半纏が無くても担げます
ルールを守りましょう
革靴、下駄、ヒールはNGです

*雨天時は、御輿渡御のみ実施、子どもの山車曳きは中止

*子ども達が楽しみにしている、歩行者天国内の、露天商は従来通り行われます

*山車曳きに付き添いの保護者をお願いします。、毎回子供たちより付き添いのお母さん達の整理に苦労しています。

御輿渡御（東廻りコース）

神社宮出し→東中田小西側→郷境みち→①しらゆり公園→長後街道東進→山神社入口信号右折→鯉ヶ久保公園前→②葛野小学校→南町第一公園前→Aコープ前→中田駅信号左折→長後街道西進→中田小入口信号左折→③中田小学校→中田小正門→ミニストップ前（根下じぐち）→⑤中田寺駐車場→宮の前公園前→宮入

《広町秋まつり、子どもみこしが町内を巡行します》

9月24日、四年ぶりに実施される御霊神社例大祭にあわせ、広町秋まつり「子どもみこし町内巡行」を行います。

（時間コース等の詳細は、後日回覧でお知らせ致します。）



《ワンポイント豆知識》 『お神輿とワッショイ』

みこしの始まりは、「輿（こし）」とは、人を乗せて運ぶ乗り物のことで、身分の高い人を乗せるために使われていました。神輿（みこし）は読んで字のごとく、神様が乗る物で、さらに「御（お）」をつけて御神輿と呼びます。普段は神社にいる神様の霊（魂）が、お祭りのときに神社から出て、町内や御旅所（おたぴしょ・神様が休憩や宿泊するための場所）へ赴くときに一時的に神輿に鎮座します。簡単にいうと、お祭りの際の神様の乗り物と言うことです。神様を見下ろすことは避けるべきであり、不敬となります。お神輿が人より高い位置で、肩に担がれるのは、神様を敬愛する気持ちの表れとされ、御旅所などでの休憩時も神輿は地面には下ろさず、台の上に置かれます。

御神輿を担ぐ時のかけ声は「わっしょい」「セイヤ」「ソイヤ」
色々なかけ声があるようです。「わっしょい」の語源は「和を背負う（わをせおう）」や「和一处（わいっしょ）」「和一緒意」などが由来と
言われている。

和とは日本のことで、昔の日本を和（のちの大和）と呼んだ時の名残り
だと考えられており、日本（大和）の団結を象徴した掛け声とも言われて
いる



*** 関東大震災から今年で100年。南海トラフ地震、首都直下型地震などマスコミの話題になっています。《いざというに時備えて！ この機会に、我が家の防災を再チェックしましょう。》**